



3年学年だより

発行日:令和5年6月30日(金)

発行者:横浜市立南高等学校附属中学校

学校長:遠藤 広樹 NO.3

南高附属中のチームワーク

校長代理 中澤 務



昼休みの風景です。グラウンドいっぱいを使って附属中学校生徒が体育祭の練習をしています。4人5脚、大縄跳び、リレーのバトンパス、それからキャタピラレースに使うキャタピラの開発などなど、毎日よく取り組んでいました。行事に向けて、みんなのために協力する姿、本当に素晴らしいと思いました。

少し涼しいくらいの天候にも恵まれ、6月6日(火)南高祭 体育祭の部 が開催されました。多くの保護者の皆様にもおいでいただきました。ありがとうございました。開会式では高等学校生徒会長から、「周りの人を頼って、無理をしすぎないで、一人で抱え込まないでください。」との温かい言葉がありました。勝負ですから、勝利を目指すことはもちろんですが、生徒会長が、周りの人を思うことに触れられていたことがとても印象に残りました。高等学校の教職員・生徒の皆さんにも支えてもらいながら、附属中生が思い切り行事に取り組むことができる幸せを感じました。また実行委員長からも「思い切り楽しんでください。」との言葉がありました。附属中生が、一つひとつの競技に取り組む姿勢、楽しむ様子はもちろん素晴らしかったのですが、中でも応援が素晴らしかった。仲間を大切に思い、最後まで大きな声を出していましたね。

南高祭の基本精神 みんなが仲間に みんなが楽しく みんなで創ろう

体育祭の部 具体目標 競技に一生懸命に取り組むことにより、学級・学年・中学校の親睦を深めよう
を実感できる行事でした。

今週は期末テストに真剣に取り組んだ附属中生の皆さん、今度は来月12日に迫る合唱コンクールに向けての準備ですね。南高附属中の合唱コンクールの目的は、

ひとつの曲を、クラスで協力し、工夫しながら作り上げる過程を通して、よりよいクラス、学年、および学校をつくる。

です。合唱コンクール当日に、横浜みなとみらいホールに響き渡る歌声はどんなに素晴らしいだろう、とワクワクしていますが、クラスの仲間と協力して練習したり、もっといい合唱にならないかと意見を交換したり、文化委員の皆さんが行事の準備を丁寧に進めたりすることなどを通して、クラス、学年、南高附属中学校がよりよくなっていくことに期待しています。

最高学年の立派な姿を見せた体育祭

台風や雨が心配される中でしたが、6月6日(火)に体育祭が開催されました。今年も中高別開催だったため、3年生の最上級生として1,2年生を引っ張る姿が見られました。とても立派でした。どの種目も白熱した戦いで盛り上がりましたが、特に競技中の応援は、学年関係なく大盛り上がりでした。短い準備期間の中、体育祭のために尽力した実行委員のみなさん、お疲れさまでした。

☆各クラスの振り返りより☆

- ・綱引きでは声掛けを進んで行くことができた。騎馬戦では昼休みに何回か練習をして「こういう時はこうする」と話し合っって本番でベストを尽くすためにいろいろと考えることができた。素早い動きを取り柄に練習することができた。騎馬が崩れてしまったけれど、考えた作戦を実行することができたのでよかったと思う。(1組 [REDACTED])
- ・リレーでは、部活動リレーの時に抜かされそうになって、少し諦めてしまっていたことに気づいたので、とにかく本気で走り抜けることを意識した。前の白組は抜かせなかったが距離はつめられたと思う。騎馬戦では、とにかく周りを見て支持を出すことができた。今まで以上にうまくいったので嬉しかったし、楽しむこともできた!(2組 [REDACTED])
- ・綱引きは負けてしまったが、全力で綱を引けた。騎馬戦では今までやってきたことを意識して、練習以上に良いパフォーマンスが発揮でき、1つ帽子をとれた。応援はできる限りの大声で全力でした!体育祭の MVP はみんな、実行をはじめとして、騎馬戦、個人種目、旗作りやキャタピラ作り、応援などそれぞれが自分のやることを全力でやったから!(3組 [REDACTED])
- ・実行委員として準備や審判などの活動以外に放送などの活動もできて楽しかった。また、空いている時間で応援して、盛り上がれてよかった。次の合唱コンは、バスのパートリーダーなので、音楽の授業など練習の時間にしっかりまとめられるようにがんばりたいです。(4組 [REDACTED])



合唱コンクールに向けて

体育祭が終わり、7月12日(水)に行われる合唱コンクールの練習が始まりました。文化委員やパートリーダーを中心に一生懸命練習しています。自分たちで録音・録画を分析し、次の練習に向けて計画を立てています。どのクラスも、歌うごとにいい合唱をつくりあげようとする姿がとても素敵です。

～各クラスの合唱曲～

1組:「ひとつの朝」 2組:「聞こえる」 3組:「青鷺」 4組:「消えた八月」



卒業生講話 大学生から「今、大切なこと」を聞きました

6期(高校67期)来本光希さん、5期(高校66期)磯野アサさんにお越しいただき、高校でがんばったことや大変だったことをどのように乗り越えたか、進路選択や夢への実現において、南高附属出身のお二人ならではの話を聞きました。講演を聞いて、何か行動に起こせましたか?



【姫のひとりごと】早いもので、1学期もまとめの時期となりました。来週には期末テストも返却されます。自己の取り組みを振り返り、課題を見つけて夏休みを迎えましょう。ここで、家庭学習のポイントを挙げてみました。いかがでしょうか。

- ・ 休日の学習時間を2～3時間はとっている。(定期テスト前はそれ以上)
- ・ ゲームやスマホを使用する時間を決めて、それを守っている。
- ・ 帰宅後、学習を始める時間を決めている。